

2 第14回 鏡石あやめ祭り

観光協会では、6月17日(土)、18日(日)の2日間、第14回鏡石あやめ祭りを開催します。

あやめフライトやあやめスタンプラリー、よさこい演舞など、家族で楽しめるイベントが盛りだくさんとなっていますので、お誘いあわせの上ぜひご来場ください。



< イベント内容 >

- ◎ 6月17日(土) あやめ撮影会
 - 10:00~ 参加者受付 (午前の部)
 - 10:30~ 撮影会
 - 13:00~ 参加者受付 (午後の部)
 - 13:30~ 撮影会
 - 14:00~ 全国市町村あやめサミット記念撮影会
- ◎ 6月18日(日) あやめ祭り
 - 6:30~ あやめフライト受付 ※有料 (先着100名程度)
 - 9:40~ オープニングアトラクション よさこい演舞 ちびっこよさこい (幼稚園・保育所)、鏡踊爛會
 - 10:15~ オープニングセレモニー 開花宣言 会長挨拶、テープカット
 - 10:30~ あやめスタンプラリー **新企画!** “謎解き探検ゲームin鳥見山” 園内に設置された13か所のスタンプを集めて豪華賞品をゲット!

先着200名様 あやめの株プレゼント

鏡石町あやめ株式会社コーナー 13:00~



町花となって38年——

町の花 “あやめ”

古くから町内の野山に自生し、多くの家庭で庭園に植栽されるなど、町民の皆さんに親しまれている町花「あやめ」。昭和53年に「花と木の選定委員会」が組織され、町民からの公募や複数回の選定委員会を経て、昭和54年1月1日に町花として制定されました。

今月号では、その町花「あやめ」について、鳥見山公園内の主な観覧場所や見分け方、関連のイベントについてご紹介します。



歩道のタイルやマンホールにも描かれています。

1

Topics

あやめの配置図 & 見分け方

鳥見山公園内に約4万株

鳥見山公園内には4か所の「あやめ園」があり、6月には約4万株もの町花「あやめ」が咲き誇ります。

あやめは、地植えの場合2~3年おきに株分け・植え直しを行う必要があります。鳥見山公園のあやめは3年周期で株分けを行っています。株分け直後は花の数が少ないため、3年目が最も見栄えがよく、見頃になります。今年もっとも見頃なのは、自由広場のあやめ園です(右図参照)。



3種類のあやめ!?

「あやめ」の仲間には大きく分けてアヤメ、カキツバタ、ハナショウブの3種類があります。

町花として選定された当時の花は、アヤメの中でも「かっこばな」と呼ばれる品種で、公園内では主に自然林の遊歩道沿いに自生しています。現在ではこれら3種類を総称した「あやめ」を町花としてPRし、鳥見山公園のあやめ園には、背丈が高く、見栄えがよい「ハナショウブ」が多く植えられています。



[アヤメ (かっこばな)]

特徴：花弁の基部に網目状の模様がある。

開花：5月上旬~中旬

[カキツバタ]

特徴：花弁の基部に白い目型の模様がある。

開花：5月中旬~下旬

[ハナショウブ]

特徴：花弁の基部に黄色い目型の模様がある。

開花：6月上旬~下旬

3 13市町が加盟 全国市町村あやめサミット in 鏡石

「全国市町村あやめサミット」とは、あやめを愛する自治体が、あやめの調査・研究及び相互の交流を促進し、あやめを通じた個性豊かなまちづくりに寄与することを目的として開催するサミットです。加盟自治体の首長が参加(現在13市町)し、災害時における自治体間の相互援助に関する協定も組み込まれています。昭和63年から開催され、本町では平成14年度以来2回目の開催となります。

< 開催日程 >

- ◎ 1日目 6月17日(土)
 - ・ブリーフィング (自己紹介・日程説明) 12:45~13:20
 - ・あやめ祭り、田んぼアート見学 13:30~15:00
 - ・関係首長会議 テーマ「災害協定の運用状況について」 15:20~16:50
事例発表「鏡石町あやめ株」
 - ・交流会 アトラクション「笠石熊野神社太々神樂」 18:30~20:00
- ◎ 2日目 6月18日(日)
 - ・行政視察 岩瀬牧場、プリティッシュヒルズ(天栄村) 等

